

地震発生時の放課後かまくらっ子・子ども会館の対応

令和2年11月10日 改訂
お問い合わせ 鎌倉市こどもみらい部青少年課
0467-23-3000 内線 2463・2464

大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時について、平成25年8月30日以降、「特別警報」の運用が開始されました。「警報」の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合には、最大の警戒を呼び掛ける「特別警報」が発表されることになりました。

特別警報の基準は、地震動については震度6弱以上、津波については3m超となっており、地域住民に対して他の警報などの防災気象情報と同様に、市町村やテレビ・ラジオ等のメディアを通じて伝えられます。

放課後かまくらっ子・子ども会館では、特別警報の発表の有無にかかわらず、地震発生時には、ただちに利用者の皆様の安全を守る行動をとります。

なお、保護者の皆様におかれましては、お子様とともに内容を確認の上、ご自宅において常時見やすい場所に掲示しておいてください。ご協力をよろしくお願いいたします。

児童が下校途中（放課後かまくらっ子・子ども会館 来所前）の対応

下校途中で発生した場合は、学校か子どもの家か、どちらか近い方に行くことを、あらかじめ各ご家庭でお子様に徹底していただくようお願いします。

児童が放課後かまくらっ子・子ども会館に来所中の対応

1 地震発生時の避難先

大きな揺れを感じた場合、次に掲げる2施設については、大津波または津波による浸水の危険があるため、防災行政用無線による特別警報（大津波警報）または津波警報のサイレンが鳴る前に直ちに避難場所へ避難します。特別警報（大津波警報）または津波警報が解除された後は、避難所（7ページの別表1を参照）に避難します。

【津波の場合の避難場所】

施設名	避難場所	電話番号
放課後かまくらっ子「だいいち」	第一小学校屋上	25-1200
放課後かまくらっ子「おなり」	鎌倉児童ホーム 源氏山公園 (学校施設利用時は、状況により御成中学校に避難することもあります。)	(25-1304)

放課後かまくらっ子「にかいどう」、放課後かまくらっ子「いなむらがさき」、放課後かまくらっ子「しちりがはま」、放課後かまくらっ子「こしごえ」については、神奈川県津波浸水想定検討部会の再検証では、津波の危険性がないものの、なお、再検証の結果を超える大津波の来襲に対処するため、次のとおり避難場所を指定するものとします。

施設名	避難場所	電話番号
放課後かまくらっ子「にかいどう」	第二小学校 江ノ電住宅地	25-1202
放課後かまくらっ子「いなむらがさき」	稲村ヶ崎小学校グラウンド	24-8338
放課後かまくらっ子「しちりがはま」	七里ガ浜小学校 七里ガ浜浄化センター	32-4102 31-5224
放課後かまくらっ子「こしごえ」	片瀬山公園	————


上記の6施設以外の施設においては、それぞれの施設において、建物の損傷などの危険がないと判断できる場合は、それぞれの施設に留まります。なお、危険と判断した場合は、避難場所一覧（7ページ別表1）にある避難所（小中学校）等に避難します。子どもの家については、避難所等に避難した場合は、保護者に連絡網で連絡します。また、放課後かまくらっ子の施設にも避難先を掲示します。（急いで避難しなければならない場合は、掲示できない場合もあります。）

2 防災行政用無線による情報提供

気象庁は、予想される津波の高さ等に応じて、特別警報（大津波警報）・警報・注意報を発表します。

津波警報等が発表された場合、市では市内150箇所にある防災行政用無線のサイレンと放送で注意を呼びかけます。

【大津波警報等の発表基準と津波の高さの予想区分】

区分		発表される津波の高さ		想定される津波リスク・とるべき行動	サイレンの鳴り方
		大きさの表現	想定到達高		
特別警報	大津波警報	巨大	10m超 (10m～)	<ul style="list-style-type: none"> ●巨大な津波が襲い壊滅的な被害が生じる。 ●木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。 ●ただちに高台や避難ビルなどの安全な場所へ避難。 	サイレン  (6回) 3秒吹鳴 休止2秒
			10m (5～10m)	<ul style="list-style-type: none"> ●巨大津波が襲い甚大な被害が生じる。 ●木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。 ●ただちに高台や避難ビルなどの安全な場所へ避難。 	

			5m (3~5m)	<ul style="list-style-type: none"> ●津波が襲い甚大な被害が生じる。 ●木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。 ●ただちに高台や避難ビルなどの安全な場所へ避難。 	
警報	津波警報	高い	3m (1~3m)	<ul style="list-style-type: none"> ●海拔の低いところでは津波が襲い被害が生じる。 ●浸水被害が発生し、人は津波による流れに巻き込まれる。 ●ただちに高台や避難ビルなどの安全な場所へ避難。 	サイレン ●●●●●● (3回) 5秒吹鳴 休止6秒
注意報	津波注意報	(表記しない)	1m (0.2~1m)	<ul style="list-style-type: none"> ●海中や海岸付近では津波による被害が生じる。 ●海中にいると速い流れに巻き込まれる。 ●定置網の流失や小型船舶等の転覆などが生じる。 ●ただちに海岸から離れること。 	—————
東海地震注意情報	観測された現象が東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に、地震に備えるよう注意を促します。防災行政用無線だけでなく、テレビやラジオなどでも発表されます。				
東海地震警戒宣言	東海地震が発生するおそれがある場合に、海岸付近からの避難の開始など呼びかけます。防災行政用無線だけでなく、テレビやラジオなどでも発表されます。				

※緊急地震速報（震度6弱以上）を特別警報と位置づけています。

【特別警報の創設による地震動警報体系】

震度6弱以上	特別警報	緊急地震速報(警報)
震度5弱以上	警報	
震度3以上かM3.5以上	予報	緊急地震速報(予報)

※緊急地震速報とは、地震の揺れの警報・予報です。緊急地震速報は地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを素早く解析して、震源や地震の規模（マグニチュード）を推定し、これに基づいて各地での主要動の到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせるものです。

なお、防災行政用無線の内容は、次の方法でも確認することができます。

【防災行政用無線の内容の確認方法】

種類	確認方法
インターネット	鎌倉市ホームページ (http://www.city.kamakura.kanagawa.jp) トップページに重要なお知らせとして掲載します。
携帯サイト	鎌倉市モバイル版ホームページ

	(http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/mobile/index.html)
電 話	消防テレホンサービス (0120-24-0467)
ケーブルテレビ	鎌倉ケーブルテレビ (画面にテロップを流します。)
FMラジオ	鎌倉エフエム (周波数 82.8MHz) *災害時に割り込み放送します。
この外にパソコン・携帯電話への防災・安全情報メールでも確認できます。	
防災・安全情報メール	登録すると防災行政用無線の放送内容が自動配信されます。 (7ページを参照)

3 地震発生時の児童の帰宅方法

(1) 地震発生時

地震の震度を目安に次のとおりの対応となります。

【放課後かまくらっ子 (子どもの家・子どもひろば)・子ども会館の児童の帰宅方法】

状況 (鎌倉市での震度等)	帰 宅 方 法	保護者への連絡
震度 4 以上	お迎え	【子ども会館】 会館利用票に基づき保護者に連絡 (※1) 【放課後かまくらっ子 (子どもの家・子どもひろば)】 なし (※1)
震度 1～3	通常通り (※2)	なし (※2)
通信途絶 (※3)	お迎え	なし

- ※1 震度 4 以上の地震の場合、必ず保護者のお迎えをお願いいたします。確認のため、保護者会の連絡網で連絡しますが、通信途絶の可能性が高いため、連絡を待たずにお迎えをお願いいたします。
- ※2 鎌倉市での震度が 1～3 でも、停電、交通機関遮断、その他の危険が想定される場合は保護者会の連絡網で連絡しますので、お迎えをお願いいたします。
- ※3 通信途絶とは、停電により固定電話が使用できない場合や、携帯電話各社が災害時に行う通信規制などにより、電話やメールの送受信ができない状態をいいます。

(2) 東海地震に関する発表があった場合の対応

東海地震注意情報及び東海地震警戒宣言が発表された場合は、放課後かまくらっ子については入退室管理システムに登録のメールアドレスに一斉メールをしますので、早めの迎えをお願いいたします。

子ども会館については、来館者には帰宅を促します。小学生については、保護者が家にいない場合にはお迎えに来るまで子ども会館で預かります

(3) 習い事をしている児童への対応

子どもの家から塾や習い事に通っている児童については、震度 4 以上の場合には子どもの家に留めます。震度 4 未満であっても、停電・通信途絶の状況の場合は、同じく子どもの家に留めます。

閉所時間中に地震等が発生した場合の対応

児童の帰宅後から翌朝学校に登校する前までの間に地震があった場合の開所・閉所の判断は次のとおりです。

状況（鎌倉市での震度等）	子ども会館・子どもひろば	子どもの家
震度 5 強以上	閉 所	閉 所
震度 5 弱以下	原 則 開 所（※1）	
震度 5 弱以下で津波警報等が発令中の場合	閉 所	『だいいち』『おなり』は閉所、『にかいどう』『いなむらがさき』『しちりがはま』『こしごえ』は、神奈川県津波浸水想定検討部会の再検証の結果を超える大津波の危険性があるときは閉所（※2）、その他の施設は原則開所（※1）
東海地震注意情報・地震警戒宣言が発表された場合	閉 所	閉 所

※1 運営に支障が生じるような被害があった場合には、閉所する施設もあります。

※2 閉所する施設の児童で、子どもの家の利用が必要な場合は、保護者送迎のうえ、次の施設で預かります。

『だいいち』『おなり』は『にかいどう』（二階堂 912-1。フレンドリー鎌倉 2 階）、また、『にかいどう』が神奈川県津波浸水想定検討部会の再検証による津波を超える大津波の被害等にあった場合は、『にかいどう』を含め『放課後かまくらっ子にしかまくら』（津 1069）とします。

『しちりがはま』『こしごえ』『いなむらがさき』についても、再検証の結果を超える大津波の被害等にあった場合は、『放課後かまくらっ子にしかまくら』（津 1069）とします。

上記のとおり、『放課後かまくらっ子にしかまくら』を代替施設としますが、そのときの状況により、安全確認の上、他の施設を臨時に代替施設とする場合もあります。

放課後かまくらっ子・子ども会館から帰宅中（一人帰り）に地震が発生した場合の対応

自宅か各施設か、どちらか近い方に行くことを、あらかじめ各ご家庭でお子様に徹底していただくようお願いします。

「鎌倉市防災・安全情報メール」配信について

鎌倉市では気象情報や避難所開設情報などの災害情報や不審者情報などの防犯情報を携帯電話やパソコン等の電子メールで配信するサービスを行っています。

登録に必要なものはメールアドレスだけで、氏名や住所は必要ありません。メールの配信を希望する方は下記の方法により登録してください。

◆ 配信内容

- 1 防災情報・・・ 防災行政用無線で放送される情報（気象情報の発表・解除、津波、光化学スモッグ、その他情報）
- 2 防犯情報・・・ 不審者情報など

◆ 料金

情報提供料は無料です。ただし、電子メールの受信にかかる通信料やインターネット接続料は各自でご負担いただきます。

◆ 登録方法

◎◎ 携帯電話から登録する場合 ◎◎

1 右のQRコードからサイトへアクセスし、画面の指示に従って登録を行ってください。

2 QRコードが読み取れない場合は、下記アドレスを入力し、画面の指示に従って登録を行って下さい。

【URL】<http://www.lamo.jp/kamakura/>

※ ご利用の状態や環境などによりメールが届かない場合があります。

◎◎ パソコンから登録する場合 ◎◎

「かまくらGreenNet(鎌倉市ホームページ・総合防災課)」へアクセス

<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/sougoubousai/haishin0001.html>



「パソコンから直接アクセスする場合は」から画面に従って登録を行って下さい。

ご不明な点がございましたら、まず、「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。

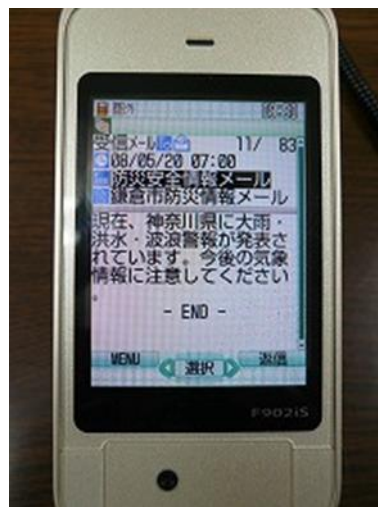
【よくあるお問い合わせ URL】 <https://service.sugumail.com/kamakura/faq/m/>



←携帯電話からはコチラの QR コードを読み取っていただいても、ご覧いただけます。

鎌倉市 防災安全部 総合防災課 ☎23-3000（内線 2614）

市民安全課 ☎23-3000（内線 2954）



メール配信イメージ



施設名	津波避難場所及び一時避難場所	避難所	電話番号
放課後かまくらっ子「にかいどう」	第二小学校又は江ノ電住宅地※1 (津波浸水想定区域外であるが念のため)	第二小学校	25-1202
放課後かまくらっ子「だいいち」	第一小学校	御成中学校	25-1304
放課後かまくらっ子「おなり」	鎌倉児童ホーム 源氏山公園 (学校施設利用時は、状況により御成中学校に避難することもあります。)	御成中学校	25-1304
放課後かまくらっ子「いなむらがさき」	稲村ヶ崎小学校グラウンド※1 (津波浸水想定区域外であるが念のため)	稲村ヶ崎小学校	24-8338
放課後かまくらっ子「しちりがはま」	七里ガ浜小学校又は七里ガ浜浄化センター※4 (津波浸水想定区域外であるが念のため)	七里ガ浜小学校	32-4102
放課後かまくらっ子「こしごえ」	片瀬山公園※1 (津波浸水想定区域外であるが念のため)	腰越小学校	31-7600
放課後かまくらっ子「にしかまくら」		西鎌倉小学校	32-4100
放課後かまくらっ子「ふかさわ」	深沢小学校 4階※2・3	深沢小学校	44-1226
深沢子ども会館	富士塚小学校体育館裏の空き地※2	富士塚小学校	45-1621
放課後かまくらっ子「ふじづか」	富士塚小学校体育館裏の空き地※2	富士塚小学校	45-1621
放課後かまくらっ子「やまさき」		山崎小学校	44-1232
放課後かまくらっ子「おおふな」	(広域避難場所※4 鎌倉女子大学大船キャンパス)	大船小学校	44-1224
放課後かまくらっ子「おさか」		小坂小学校	44-1228
放課後かまくらっ子「いまいずみ」		今泉小学校	47 - 5131
放課後かまくらっ子「たまなわ」※5		玉縄小学校	44-1230
放課後かまくらっ子「うえき」	コープ鎌倉植木※2 大船コーポビアネーズ※2	植木小学校	44-1686
放課後かまくらっ子「せきや」		関谷小学校	44-5436

※1 放課後かまくらっ子「にかいどう」、放課後かまくらっ子「いなむらがさき」、放課後かまくらっ子「しちりがはま」、放課後かまくらっ子「こしごえ」については、津波浸水想定区域外ですが、念のため津波避難場所を定めます。

※2 放課後かまくらっ子「ふかさわ」、深沢放課後かまくらっ子・子ども会館「ふじづか」、放課後かまくらっ子「うえき」については、津波の被害は想定していませんが、念のため一時避難場所を定めます。

※3 深沢小学校屋上については柵がない等、危険なため校舎4階とします。

※4 広域避難場所については、大地震などの災害発生により火災が発生し、その火災により生命に危険が及ぶときに生命を守るため避難する空地です。

※5 放課後かまくらっ子「たまなわ」は、令和2年12月1日より玉縄小学校敷地内へ移転します。それまでは従来の玉縄青少年会館の(玉縄1-2-1)2Fで活動しています。